



スマホと上手につきあうために

Q&A

Q1 「スマホがほしい」と言われたら…

「スマホ」は使い方を間違えなければ、とても便利な道具です。その便利な道具を子どもに与えるタイミングは、各家庭の状況などにより様々異なりますが、基本は「きちんと家族で使い方(ルール)を話し合えるか」「ルールを決めたらそれを守るか」です。しっかりと子どもと向き合って話をしましょう。

A

Q2 「スマホを使う時のルール」の決め方に迷ったら…

「いったい何を決めればよいのか…」そんな疑問にぶつかってしまったときは、他の家庭のルールを参考にしてみるのも良いかもしれません。このリーフレット(3ページ)には、各家庭におけるユニークなルールが例示されています。それらを参考に、家族で楽しく使い方を決めてみましょう。

A

Q3 「子どものスマホの使い方」が心配になったら…

「何か子どものスマホを使っているときの様子がおかしい…」などと感じたら、早めの対応がとても大切です。家族みんなで話し合うことが基本ですが、専門機関に相談することも有効な解決策のひとつです。

A

- 仙台市消費生活センター(不当請求等) TEL:022-268-7867
- 警察相談専用電話 TEL:022-266-9110, #9110(プッシュ回線)

有効なツール・アプリ



「フィルタリング」は有効です!

「フィルタリング」とは子どもたちが利用するスマホの利用範囲を制限できる機能です。

- 設定方法などを携帯電話会社に確認してみましょう!
- 確認の際のポイントは…
 - ① 携帯電話会社の回線(電波)に関して制限されるか
 - ② 無線LAN(Wi-Fi)の利用に関して制限されるか
 - ③ アプリの利用に関して制限されるか …などです

こんな「アプリ」もあります!

スマホによるトラブルを疑似体験できるアプリもあります。

利用時間制限、通話時間制限、利用アプリの制限などができるアプリもあります。

- 携帯電話等問い合わせ窓口 | NTTドコモ:0120-800-000 KDDI(au):0077-7-111
ソフトバンク:0800-919-0157 Y!mobile:0120-921-156

総務省「インターネットトラブル事例集」も参考になります。
http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/kyouiku_joho-ka/jireishu.html



考えよう 家族みんなで スマホのルール

私たちは子供たちの情報モラル育成に取り組みます 仙台市情報モラル教育推進会議 × 文部科学省

仙台市教育委員会では、仙台市小学校長会、中学校長会、仙台市PTA協議会と連携し、学校と家庭が協力し合って情報モラル教育を推進する取組を実施しています。

平成27年11月制作

仙台版

大丈夫? ケータイ・スマホ ～親子で考えよう「情報モラル」～

「情報モラル」とは、人が情報を扱う上で身に付けておくべきルールやマナーのことです。

目まぐるしく進化する通信機器と環境。便利になればなるほど複雑化・多様化し、本来の使用目的から離れた使い方が生まれ、いじめやトラブルが起きやすくなります。そのため、適切な使い方の「ルール」を決めることが大切になります。



1975



1980



1985



1990



1995



2000

2005

2010

2015

仙台市の児童生徒のネット利用における問題事案件数は……

平成26年度 誹謗中傷・個人情報掲載等の書き込み 写真掲載等の画像のトラブル 他 計 602件

仙台まもらいだーインターネット巡視事業結果報告より



え!? どう答えたらいいのかしら…

わたしもスマホほしい!

こんなトラブルが 実際に起きている!

注意 ケータイやスマホの使用では、IDやパスワードを自分で設定し、管理する必要があります。IDやパスワードの管理が適切でないと、トラブルに巻き込まれることがあります。



交流サイトやゲームサイトで個人情報や画像を交換し、性被害に! ネットに一度載せた情報の削除は困難!

不審なWebサイトを利用して個人情報が
流失した!



サイトにIDや位置情報を掲載し、悪用された!



サイトやメール、LINEに不用意な発言を書き込み、いじめやトラブルに! グループトーク(複数で同時にやり取りする)や、別サイトへの書き込みのコピー等で拡散!



長時間利用で、学力低下や健康被害に! 不登校になるケースも! 依存症になったら大変!

動画共有サイトへの投稿

- いじめ
- 暴力
- 著作権侵害



課金型ネットゲームでの高額請求やゲームデータの売買(違法行為)

親子でいっしょにルールをつくろう

ルールづくりは親子の信頼づくり



ご参考に

「我が家のルール」の実例です

使う時間を決めよう!

- 21時以降は携帯・スマホの使用禁止 (宮城野区・小学生)
- インターネットやゲームは1日1時間以内 (若林区・小学生)
- 就寝時には親にあずける (泉区・中学生)

使う場所を決めよう!

- リビングのみで使う (青葉区・小学生)
- 自分の部屋には持っていかない (若林区・小学生)

使う相手を決めよう!

- メールやLINEは必要な相手とだけ行う (青葉区・小学生)
- 相手が不明なメールは無視し着信拒否設定 (太白区・中学生)

その他のルール

- 中学生までは「親の携帯」を親の監視下で使用 (若林区・中学生)
- 有料サイトの上限額を設定し、超えたら小遣い減 (宮城野区・中学生)



“我が家オリジナル”のルールを家族みんなで作っていきましょう

現代社会においてインターネットの利用は、情報収集やコミュニケーションの面でも便利であり、必要不可欠なものとなりつつあります。

お子様にインターネットを正しく使う力を身に付けさせると同時に、自分の身を守り、いじめやトラブル、さらには犯罪に巻き込まれないように注意させることも保護者としての責務といえます。

子どもの成長に応じて、楽しく安全にインターネットを使えるように「我が家に合ったルール」を決めておくことはとても大切なことであり、上記のとおり多くのご家庭が実践されています。

これからお子様に携帯電話やスマートフォンを持たせる方、あるいは既に持たせていても使用のルールを決めていないという方は、是非この機会に子どもと一緒に話し合い、無理なく楽しく「ルールづくり」を進めてみてはいかがでしょうか。 (一保護者)